

第48号 2025年3月号

花ひろふ



あつた
nagAya

熱田鯨城会たより

目次

◇	熱田鯨城会発足 35 周年を記念して &熱田鯨城会の皆様へ	----- 3
◇	35 周年記念行事大須演芸場訪問 &富岡鉄斎没後 100 年の展覧会	-----4
◇	こころの絆創膏 & 香流川にて	----- 5
◇	熱田区区民まつりごみステーションボランティア あったカフェ&プチコンサートに参加	-----6
◇	折り紙講習会&熱田生涯学習まつり	----- 7
◇	第 19 回趣味の作品展	----- 8~16
◇	雷鳴座観劇会&38 期地域ミーティング開催	----- 17
◇	堀川清掃大作戦&大宝学区クリーンキャンペーン	----- 18
◇	福祉団体への寄付金、タオル・雑巾の寄贈 & 地域清掃活動	----- 19
◇	第 7 回鯨城会 16 区フェスティバル	-----20
◇	熱田区社協法人化 30 周年記念ボッチャ交流大会	-----21
◇	同好会案内	-----22
◇	新年懇親会	----- 23
◇	編集後記	-----24

表紙

写真撮影 玉利 繼男

※表紙写真一口メモ (「あつた nagAya」)

「神宮前駅」西街区に新たな観光商業施設として、
「地域で継がれる魅力を嗜（たしな）み、再発見
できる場所」の実現を目指し、昨年開業した
木造平屋建ての「あつた nagAya」。
街道沿いの長屋をイメージした外観が特徴的です。

今後、熱田神宮前商店街等を含めた神宮前エリアが名古屋の新たな「本物を嗜む憩いの場所」として賑わうことを、熱田区民として大いに期待したいものです。



熱田鯨城会発足 35 周年を記念して

熱田鯨城会会長 佐久間眞

私ども熱田鯨城会は、平成元年（1989 年）6 月 24 日、「鯨城学園熱田区会」として発足しました。

従って、令和 6 年（2024 年）は発足 35 周年となります。

発足記念として、全会員に“幸せの黄色い”タオルと亀屋芳広の銘菓をセットした記念品の配付、更に記念イベントとして「大須演芸場鑑賞会」、「富岡鉄斎没後 100 年展（碧南市美術館）展覧会」の 2 本立てを開催しました。各イベントの様子は、本誌それぞれの記事をご覧ください。

また、子安鯨城会会長から祝辞をいただきました（本誌 3 ページ）、ここに感謝申し上げます。

次の節目の 40 周年に向けて、会の活動が維持発展し、会員の皆様にとって更なる有意義な会となりますよう、会員の皆様のご協力をお願いいたします。



熱田鯨城会の皆様へ

熱田鯨城会 会長 子安正昭



熱田鯨城会の皆様には、日頃から鯨城会行事活動にご支援、ご協力・ご参加を頂き大変ありがとうございます。

熱田鯨城会は令和 6 年度、37 期生 7 名を迎え、68 名会員で非常に家庭的な会と感じます。

役員の皆様も 30 期から 34 期と経験と実力を大いに活かせる皆様により世代の引き継ぎが上手くできていていると感心しております。

佐久間会長の「あったかな熱田鯨城会」を目指す方針のもと会員皆様が一致協力し、年間行事や同好会活動等を大いに楽しんでいると拝見しております。

16 区フェスティバルでは、チーム力を遺憾なく発揮して優秀な成績を収められました。

令和 6 年には、熱田鯨城会 35 周年を迎えられます事、大変おめでとうございます。

熱田鯨城会と会員皆様方の今後益々のご隆盛とご活躍をご祈念申し上げます。



35 周年記念行事大須演芸場訪問

大須演芸場訪問は二度目である。一度目は入会年。零雨で小寒い日だった。二度目が周年 6 日。35 周年記念事業である。蒼穹の下、若干の寒気は心が花の齢会員の熱気で寂滅。更に旭堂氏の出迎え。演目は「姉川の戦い」。音吐朗々の声が会場に響く。次回は藤井聡太物語も拝聴したいものである。慶治朗氏の噺も抱腹絶倒。臨席の友人達も歳忘れ笑い。



子供が母の話の小出しにし、不安がる父から小遣いをせびる聡明さ。児童書嗜好の私は身を乗り出して聞き入った。古典落語「壺算」を気に入った会員も。一帰路は、旭堂氏と記念写真。袂の紺と白の縞模様は「一勇斎国芳」作「時世粧菊揃」の女の人が着用の縞模様 に似た着物。玄冬の陽射しに眩しかった。（磯部）



富岡鉄斎没後 100 年の展覧会

11 月 12 日、熱田鯨城会発足 35 周年記念行事

第 2 弾「富岡鉄斎没後 100 年の展覧会」鑑賞のために、碧南美術館に行ってきました。当初 10 名の予定が、8 名になりました。お天気の中、秋を感じつつも日中は汗ばむくらいでした。

駅に着いてすぐに駅前のやはり創業 100 有余年の老舗料亭「大正館」にて昼食をいただき満足しました。

13 時に美術館の学芸員の説明があり、10 点程ピックアップしたなかからポイントをお聞きし、その後自由に 1 時間ほど鑑賞しました。「富岡鉄斎」という人の名は聞いた事がありましたが、文人画家(職業画家の

専門絵画に対して、儒教や詩文の教養を備えた文人の素人絵画をいう…コトババンク)絵画・墨絵・書・刻字など多種多様な作品がありました。今回は、幕末の京都に生まれ深い学識に裏付けられた豊かな画業を展開また、胸中に思い描かれた人間の理想を説いた山水画、生涯の回顧展という切り口だそうです。

仙人が住むような山や、桃源郷などそして、とてもコミカルで楽しい表情の人々が描かれていました。きっとウキウキしながら制作していたのではと想像します。鬼が 2 匹描かれている絵の説明の後に、他にも鬼をさがしてくださいといわれました。

私は刻印の中に 2 つ見つけどちらもお茶目な感じでした。

九重味醂の会長ご夫妻がお祝いに肖像画をプレゼントされたということからも、この地にゆかりがあるのがわかりました。絵に書かれている漢詩の要約が無いのが、残念でした。

美術館の近くのお寺を拝観し帰りました。

観ている私たちも楽しい気持ちになりこの鑑賞会ありがとうございました。（村松）



こころの絆創膏

去る9月12日地下鉄金山駅の改札口付近で通路を
行きかう皆さんに、こころの絆創膏を配布してきました。

日中は35度を超えるほどの猛暑日の中10名の方々に
お集まり頂き、一人100枚の絆創膏を丁寧に手渡しをして
終了しました。

今年は新会員の方が3名参加して頂き担当委員としては

心強い思いをいただきました。

年が明けたら3月頃もう一度こころの絆創膏を
配布する催しがあります。

他の方々も多数参加いただきますようにお願いします。



(橋本)

香流川にて

熱田鯨城会では、年4回(春・夏・秋・冬)新堀川の日の出橋で、水環境のモニタリング調査を実施しています。メンバーも7人~9人に増え、水のにごり(透視度)、水のおいしさ、水の色、水の流れ、ゴミの有無、生物の有無等を、和やかに記録しております。

この調査は、名古屋市内の河川27ヶ所、ため池9ヶ所を、36のグループが市から委嘱され実施しています。

9月7日(土)、我々モニターの経験・知識力のアップと懇親を兼ねて、河川・ため池36ヶ所の内の一つである「香流川」で、生き物の採取をし、生き物についての理解を深める催しが計画され参加しました。

「香流川」は、全長14キロメートルの小さな川です。長久手市の丘陵から名東区・千種区を流れ、河口で矢田川と合流し、更に庄内川へとつながります。

当日、熱中症警戒アラートの発表はなかったものの朝からギラギラの太陽が・・・。
絶好の「水遊び日和」だと感じながら千種区の香流橋近くの「猪子石工場・研修室」へ。
集合時間にはまだ間があると思いきや佐久間・橋本・伊藤明さんスタンバイ、
佐久間さんは姿形から「水遊び」ヤル気満々。

猪子石工場前の香流川は、深さ20センチ程ですが、石と石の間を流れる水は
白い波しぶきを上げるくらいの勢いがあります。水は綺麗だし、
入って遊びたいと感じさせる川です。

生き物もたくさん居るようで、タモのひと掬いで早速何かの生き物が入ってきました。

採取が終わって会議室に戻り、採取した生き物を大きな画面に映し
ながら、専門家による解説がありました。

メダカが採れたが外来種だとか？ トンボの幼虫「ヤゴ」
が顕微鏡を通して画面に映されると小さい子供がいるグルー
プがすかさず答える。サワガニ、エビ、虫の幼虫など採取さ
れた全ての生き物の説明がありましたが覚えられません。
半日楽しく遊ばせていただき、心地よい疲れを感じながら
終了しました。

名古屋市内で、このような水遊びのできる場所が一つでも
増えるようお願いばかりです。

(下木)



熱田区区民まつりごみステーションボランティア

秋の行楽日和というのがピッタリな9月13日（日）、熱田区民まつり“にぎわい秋祭り”が白鳥公園で開催され、今年もまつり会場唯一のごみステーションを管理するボランティアとして参加しました。

今年の参加者は、午前担当8名、午後7名の計15名でしたが、特に、今年入会された会員の方に活動内容を体験してもらおうと



参加を呼びかけたところ、5名の方が応じて顶けました。ごみステーションの場所が昨年と異なり、2台のキッチンカーの間に挟まれた位置になりましたが、後半雨に祟られた昨年とは違い、来場者は開催時間（10時から3時）中、常に絶えることなく相当な数に登り、昼前後には、両サイドのキッチンカーにそれぞれ長い列ができ、その列がごみステーションの前まで達するほどでした。

また、今年から、ごみで袋が一杯になる都度、近くに移動して

きた集積所まで持っていく仕事が増えましたが、特に負担を感じるわけでもありませんでした。

なお、メンバーの中には、まつり会場ステージに出演していた、名古屋おもてなし武将隊と一緒にカメラに収まった、ラッキーな面々もありました。（佐久間）



あったカフェ&プチコンサートに参加



10月5日（土）熱田福社会館にて、あったカフェ&プチコンサートが開かれました。

熱田鯨城会会員の村瀬さん、梶原さんがオカリナの演奏者として「もみじ」「里の秋」などのほか、ヒットソングの「小さな日記」「ビリーブ」「心の旅」など難しい曲も披露され拍手喝采でした。

（寺田）



折り紙講習会

10月4日（金）熱田生涯学習センターで折り紙講習会を開催しました。

参加者7名。 梶原典子さんのご指導で、11月2～3日に行われる生涯学習まつりにご来場いただいた方にお配りする

「折り鶴型入れもの」を作りました。小さい頃から折っている鶴ですが、折り方が少し変わるだけで四苦八苦しました。

今回は梶原さんがすでに折ってくださっていた200羽の鶴の中にキャンデーを入れ、底もきれいに整えてモールドで閉じる作業がメインで1時間余りで終了しました。

ご参加いただいた皆様ありがとうございました。（村瀬）



熱田生涯学習まつり

第40回熱田生涯学習まつりが11月2日～3日、熱田生涯学習センターで開催されました。

熱田鯨城会では、展示会場で「第19回趣味の作品展」として会員の様々な作品の展示と、正面玄関を入ってすぐのスペースに、「土鈴絵馬絵付け体験コーナー」を設けてまつりに参加しました。

作品展には宮澤熱田区長、国会議員はじめ県、市の議員、鯨城会会長、鯨城学園大谷先生、各区会会長、熱田社協の方々など2日間で198人もの方に訪れていただきました。

例年に増して出品作品が多く、バラエティに富んだ展示会になりました。

また山本さんの力作の鎧兜を佐久間さん、橋本さんが身に着けて会場内をめぐり人気を博しました。



土鈴・絵馬絵付け体験コーナーでは、一日目の午後の降雨もあって参加者が昨年より少なめでしたが、募金額は昨年を上回る1万7千円余りとなりました。また来場者にお渡しする折り紙やプログラムなどの作成に伊藤正人さんや、梶原さんに大変お世話になりました。

（伊藤）



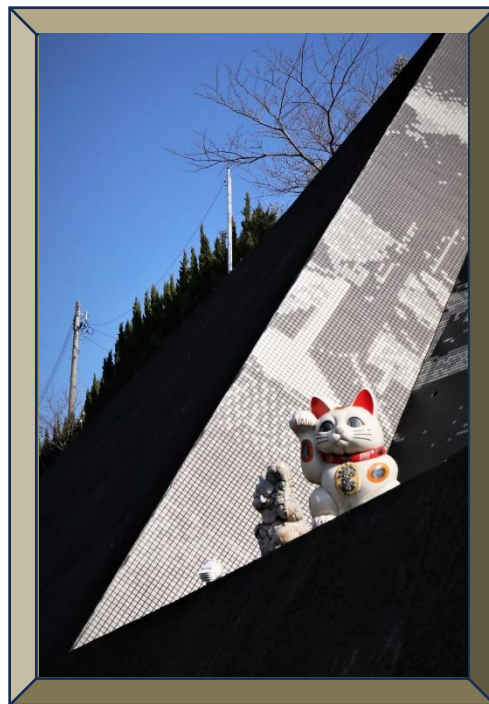
第19回趣味の作品展

令和6年11月2日(土)、3日(日)、熱田生涯学習まつりが開催されました。
「折り紙」や「しおり」を来場者へのプレゼントとしてお配りしました。
ロボットの「鉄腕アトム」とおしゃべりができたり、盛況のうちに幕を閉じました。

写真



陶都の点描 1



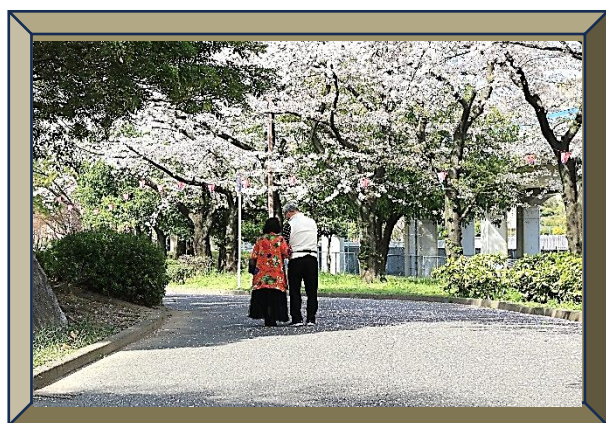
陶都の点描 2

24期 文化B 藤堂真司人

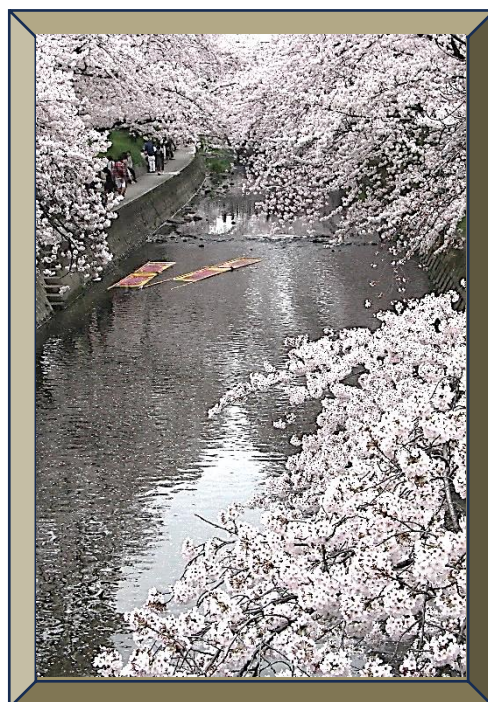


陶都の点描 3

写真



つれあい
29期 生活A 玉利繼男

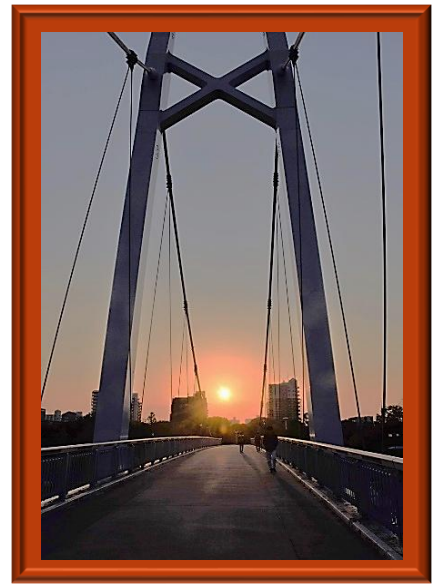


到来

写 真



疫病退散一堀川まつり



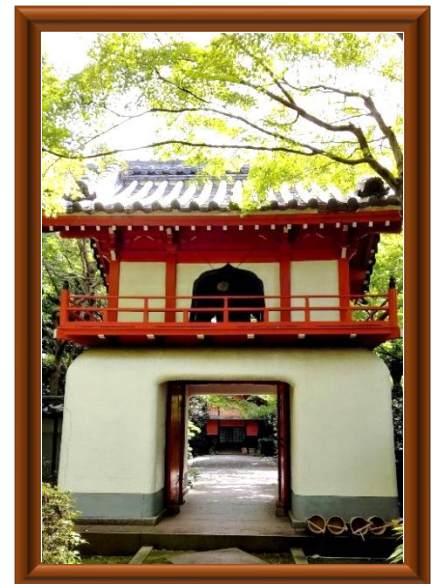
落陽一熱田記念橋

写 真

29期 園芸 伊藤 正



桃巖寺 緑の大仏さま



31期 陶芸 九澤康雄

桃巖寺 山門

写 真



錦糸町駅停車



名古屋駅夜景

32期 国際 A 佐久間眞

写真



三丁目の夕日



2005年

32期 環境 伊藤 明

写真



浄瑠璃寺 1



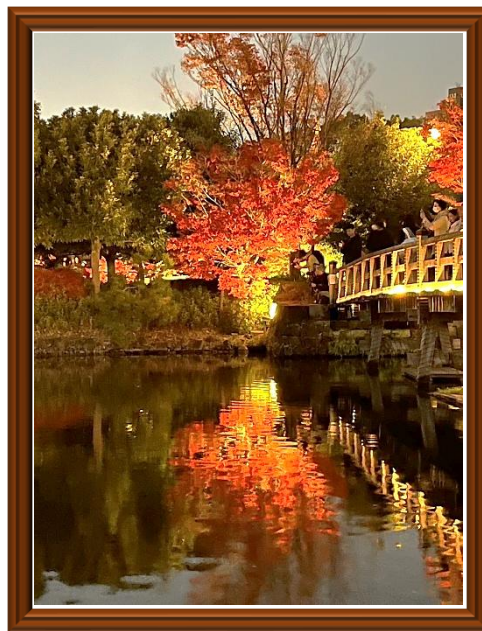
浄瑠璃寺 2

32期 地域B 橋本芳樹

写真



学友



白鳥庭園のライトアップ

34期 健康B 高松和子

油 絵



茶運び人形



水彩画

37 期 美術 B 近藤恵子



夏野菜いろいろ

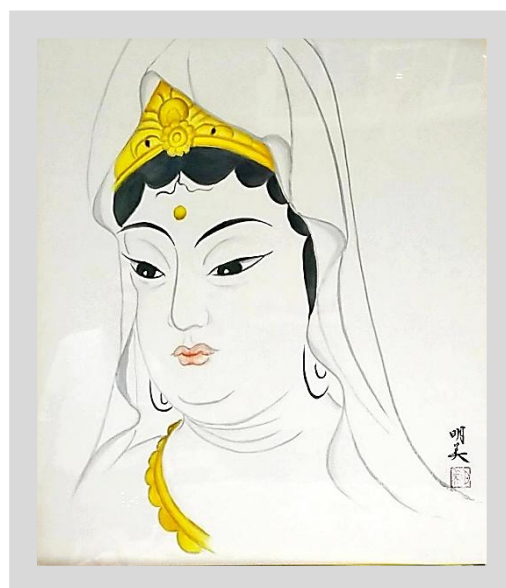


スイカとゴーヤ

24 期 地域 柴田泰子



蝶



観音菩薩

29 期 文化 B 甲斐明美

水彩画



荊棘、馨る（うまらかおる）

30期 美術 磯部真弓

水彩画



神皇車と湯取車

37期 美術 B 村瀬進

水墨画



船一艘

29期 文化 B 甲斐明美

水彩画

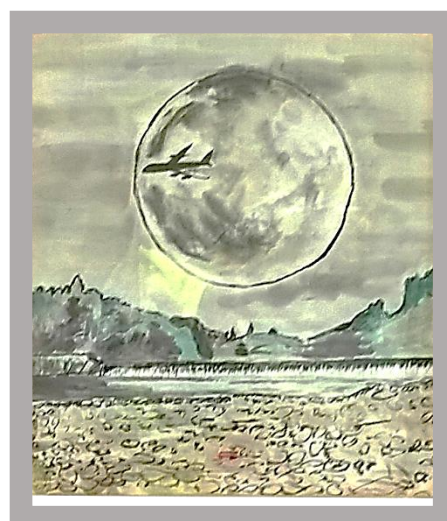


海&がけ

34期 陶芸 伊藤勇



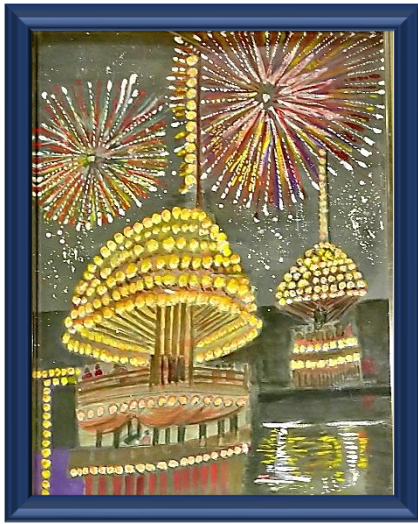
動く陽明門



満月

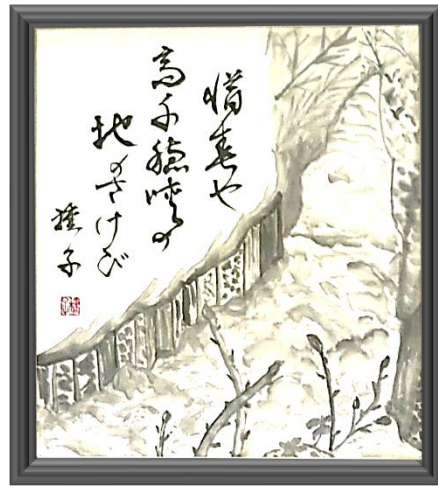
34期 陶芸 伊藤勇

水墨画



熱田まつり
34期 陶芸 伊藤勇

水墨画



惜春 (俳画)
39期 美術 稲山種子

鉛筆画



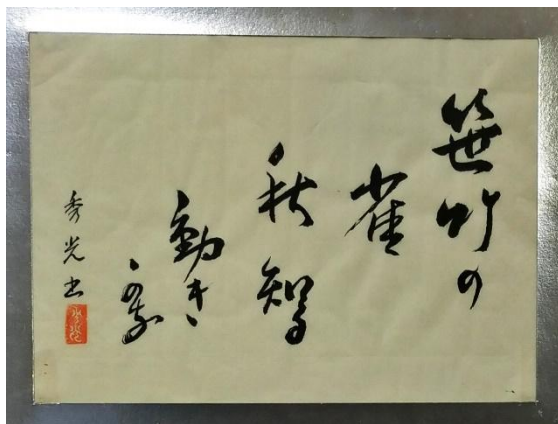
みなとみらい



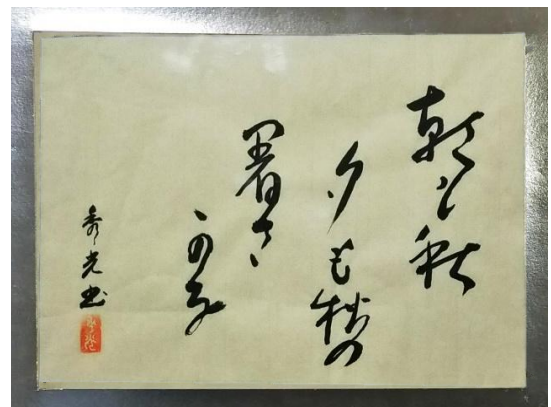
銀山温泉

畫

30期 国際B 寺田美代子



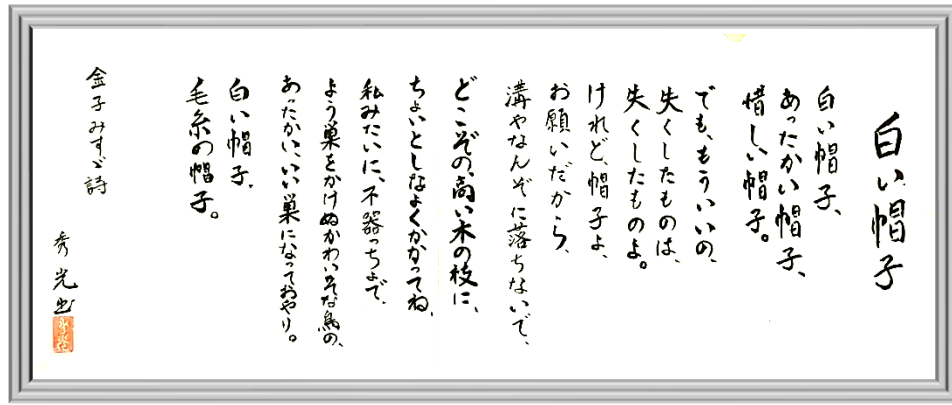
俳句



俳句

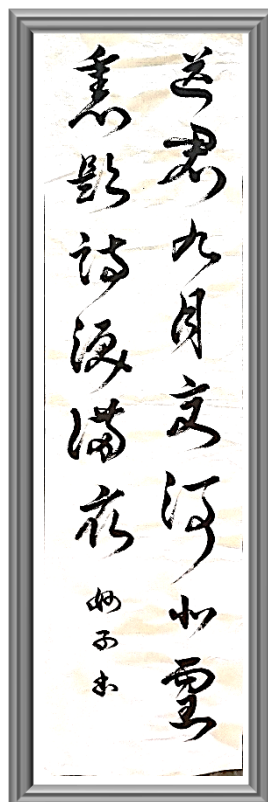
24期 陶芸 後藤秀光





詩

24期 陶芸 後藤秀光



天涯静處無征戰 兵氣銷為日月光

送君九月交河北 雪裏題詩淚滿衣

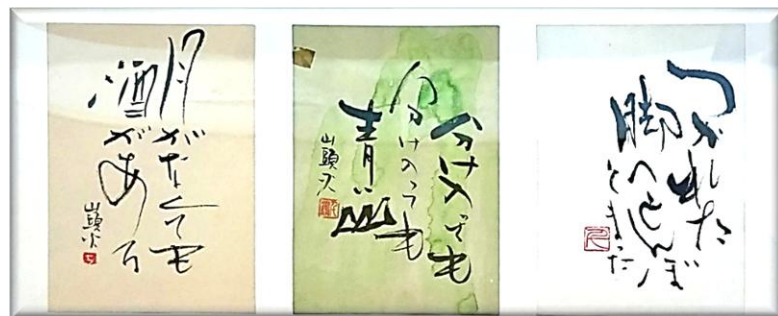
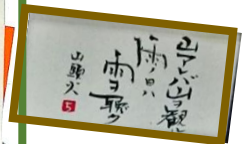
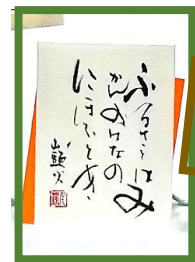
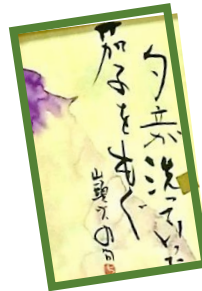
貼り絵



風景

31期 文化A 岡山登美枝

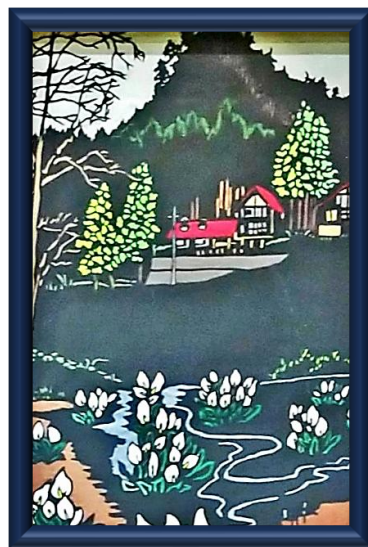
29期 生活A 小池妙子



大好き 種田山頭火 (解説文付き)

37期 美術B 加藤千鶴

切り絵



無題
24期 健康 尾崎雅子

初夏

陶芸



コップ

陶芸

31期 陶芸 梶原典子 皿



織部焼抹茶茶碗2点



花瓶2点

34期 陶芸 伊藤勇



兵馬俑の兵士の面

兵馬俑の龍



一着物からのリメイクー3点

洋服



創作帽子10点

26期 国際 佐々野富美子

手芸品



24期 健康 尾崎雅子

インテリア



豆本

32期 国際B 村松康子

武具



鎧兜 大刀
30期 文化A 山本進太郎

ロボット



鉄腕アトム
33期 アクティブ 平野雅美
福祉

雷鳴座観劇会

令和6年11月15日(金)は恒例の雷鳴座へ大衆演劇を観に行きました。橘大五郎一座でした。
鯨城会からの参加は11人でしたが、陶芸31期の方々の参加で大入満員でした。
役者さん方もやりがいがあったでしょうね。

第一部の芝居は私達もよく知っている国定忠治の人情もので、真に迫った演技に拍手喝采でした。

第二部はボリューム一杯の歌と音楽で踊る歌謡ショーで、美しい衣装が映えました。

どの役者さんも瞳がキラキラで、時々流し目のファンサービスもあり、心得ているなと思いました。手足を少し動かすだけなのに艶っぽいのは芸の力ですね。毎回思うのですが、ファンから1万円札を衿に挟んでもらって踊るのは嬉しいでしょうね。勲章と同じですから。今回役者さんの子供さんたちもお手伝いでグッズを売っていました。

1ヶ月公演の間、野立小学校に通学しているそうです。
今回も非日常のひとときを楽しませて頂きました。
そして今回も稲生さんにお世話になり有り難うございました。

(岡山)



38期地域ミーティング開催

12月6日(金) 午後1時30分から鯨城学園8F 歴文専攻教室で2年生10人の内7人(内1人は瑞穂区在住)の参加で地域ミーティングが開催されました。

山田先生からの挨拶がありテーマは

- ① 地域活動学習発表会の内容を聞いて感じたこと
 - ② 地域活動、ボランティア活動に対する自分の思いについて話し合いが行われました。
 - ①は発表を聴講していない方がほとんどで意見は出ませんでした。
 - ②は熱田鯨城会の活動状況を知りたいということで佐久間会長より今年実施した活動について説明がありました。中でも新堀川の水質検査については関心を持たれました。
- ・同級生でも熱田区の人を知らない
 - ・熱田区には新しい施設も出来て今後発展していくので活動していきたい
 - ・親睦を深める場でもあり、自分の楽しみと併せてボランティアも楽しみたい
- ご出席の皆様には熱田鯨城会を理解していただいたことが確認でき一同和気あいあいのうちに散会しました。

(村瀬)

堀川清掃大作戦

11月14日10時から行われた堀川清掃大作戦に、熱田鯨城会から14名が参加しました。

南堀川端公園には私たちの他に主催者の鯨城・堀川と生活を考える会、昭和、瑞穂鯨城会、現役学生などが参集し、いくつかのグループに分かれて指定された個所の清掃をしました。



私たちは38期陶芸クラス(写真の左側のみなさん)と一緒に、昨年同様大瀬子橋を往復するコースで40分ほどで終了しました。今年もゴミは少なめで、川面もきれいでした。(伊藤)



大宝学区クリーンキャンペーン

12月7日、今年も大宝クリーンキャンペーンが西町公園で開催されました。熱田鯨城会から23名が参加しました。私たちは西町線を日比野交差点まで北上し、折り返して西郊通を南下して出発地点に戻るルートで作業しました。お天気も良くて事故もなく清掃活動を終えることができました。ごみも少な目でしたが、地区の皆さんが日ごろから町の美化に関心を持っておられる現れではないでしょうか。最後に炊き出しの温かいわかめご飯と味噌汁を頂いて解散しました。次回も是非参加したいと思います。(奥村)



福祉団体への寄付金、タオル・雑巾の寄贈

12月19日(木)、今年も熱田区社会福祉協議会及びなごやかハウス横田を役員7名が訪問し、タオル・雑巾等を寄贈してまいりました。

熱田社協では、行事が立て込んでいて忙しい時間にも関わらず、田畑敬則事務局長さんほか3名の職員の方々が迎えてくださり、ボランティアルームで和やかな引き渡しとなりました。お渡ししたのは、熱田生涯学習まつりでの「土鈴・絵馬絵付け体験」参加者からの寄付金に会からの補助を加えた2万円、そしてタオル100枚・雑巾40枚です。なお、引き渡しの場には、あつたみなとニュースの取材もいただきました。



続いて伺ったなごやかハウス横田では、早川彰夫施設長さんら3名の職員の方の出迎えをいただき、タオル100枚・雑巾40枚をお渡しいたしました。早川施設長さんから毎年の寄贈にとっても感謝している旨お礼のお言葉を頂戴しました。

今年も大変喜ばれる活動が実現できました。快くご協力いただきました会員の皆様、ありがとうございました。

(佐久間)

地域清掃活動

熱田鯨城会におけるボランティアは数々ありますが、その中でも延べ人数で突出しているのが毎月5日と20日の日比野と高蔵の道路清掃です。

1年24回の清掃ですが真冬の凍えるような日から真夏の体温を上回るような暑い日迄たくさんの方に参加して頂き担当者としては頭の下がる思いです。

皆様のボランティア精神に敬意を払うと共に思い返すと私が

鯨城会の一員として実感するようになったのもこの道路清掃のお陰と思っています。



最初鯨城会に入会したものの何をしたらよいのか又どのようにして先輩方と親しくなれるか五里霧中の中、道路清掃に参加することで少しづつ話の仲間に加えて頂き会の中で何をすればよいかを学んだのもこの清掃に参加したお陰と思っています。

もし時間の有る方は是非道路清掃のボランティアにご参加してみてください。参加することで又一段と熱田鯨城会の楽しさや意義を実感して頂けると思います。

(橋本)



第7回鯨城会 16区フェスティバル

「熱田鯨城会4連覇ならず、」11月14日(木)

東スポーツセンターにおいて

毎年恒例の16区フェスティバルが行われました。

この3年常勝の熱田鯨城会は今年も優勝！

の気構えで臨みました。

今年の参加者は500名を超え、熱田鯨城会も26名が参加しました。

今年の競技は○×クイズ(全員対象)、ポッチャ(各区12名)、龍の玉送り(各区16名)、玉入れ(各区20名)の4種目でした。

今年はアトラクションとして「応援タイム」が昼間に入り、競技終了後には民謡踊りがありました。

最初の種目○×クイズは今年も難問で、わずか2問で正解者の残りが10名を切り、

熱田鯨城会は無念の無得点でした。2つ目のポッチャは今回から正式種目になりました。

3名ずつ4組で行われ、1位2位2位3位の優秀な成績でした。

お昼になり、昼食は昨年同様八百彦のお弁当でしたが、盛りも種類も多くほぼ好評でした。

応援タイムでは、熱田鯨城会は35周年記念で配布された黄色いタオルを振り回しながら応援歌(青い山脈の替え歌)を合唱しました。



佐久間会長の号令の元「フレ、フレ、熱田！」

の声を張り上げました。

ほとんどぶっつけ本番でしたが、纏りはいつものことで、何とか乗り越えました。

午後からは龍の玉送りと玉入れがありました。

どちらも総合的に2位の順位でしたが、最初の種目の無得点が大きく終わってみれば5位の成績でした。

競技のあと最後はアトラクションの盆踊りで、

炭坑節、名古屋囃子、ダンシングヒーローを輪になって楽しく踊りました。

フェスティバル終了後、有志は金山の嘉文で楽しく打ち上げ反省会もできました。

順位は5位でしたが、何事もなく無事に楽しく終わったことは何よりの成果と思います。

来年は頑張るぞ！！ (平野)



2024年(第7回)16区フェスティバル実施結果

NO	区	2023年度				2024年度			
		順位(得点)	○×クイズ	ポッチャ	龍の玉送り	玉入れ	合計得点	順位	
1	千歳	3(40)			10	15	45	8	
2	東	6(25)			5	20	35	12	
3	北	4(35)			10	5	25	14	
4	西	2(45)			5	15	20	60	1
5	中村	4(35)	15		20	5	50	5	
6	中	5(30)	15		20	10	55	2	
7	昭和	2(45)			20	15	50	5	
8	瑞穂	6(25)			20	15	30	13	
9	熱田	1(50)			15	5	45	8	
10	中川	5(30)			20	5	55	2	
11	港	5(30)			20	20	45	8	
12	南	7(20)			10	15	55	2	
13	守山	5(30)			10	10	20	16	
14	藤	5(30)	20		10	5	45	8	
15	名東	6(25)			5	20			
16	天白	2(45)							
合計					65	220	200	205	690

※第2問で終了
問:港區は面積が一番大きい(O)
正解は4名

※港區の玉入れは46球(最多)でした。
※優勝区 北村鯨城会
※二位区 西村鯨城会
※三位区 みなみ会(南)
※四位区 熱田鯨城会



熱田区社協法人化 30 周年記念ボッチャ交流大会

2024.12.14(土)熱田区社協法人化 30 周年記念ボッチャ交流大会が熱田区役所の 7 階で開催されました。

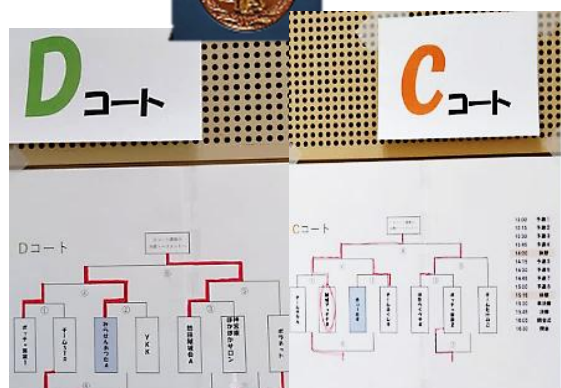
ブロックを A・B・C・D の 4 つに分け、各々のコート別に 7 組、総勢 168 人が参加しました。熱田鯨城会からは 2 組が参加し、C コートでは

「鯨城アッチチ B」、D コートでは「熱田鯨城会 A」が共にブロック優勝しました。

4 ブロック対抗の決勝戦では準決勝で熱田鯨城会同士の対戦になり、「熱田鯨城会 A」が勝ち上がり決勝戦で見事優勝を飾りました。優勝した D コートの「熱田鯨城会 A(佐久間眞さん、下木要人さん、九澤まち子さん)」は賞品として、優勝メダル、蓬莱軒のひつまぶし食事券 宮きしめんを頂きました。また、総合優勝は逃しましたが、ブロック別に優勝した、A コート、B コート、C コート「鯨城アッチチ B(阿知波健雄さん、村瀬順子さん、九澤康雄さん)」には、各々ブロック優勝として宮きしめんを賞品に頂きました。

参加 28 チームの頂点に立った「熱田鯨城会 A」チームの皆さんおめでとうございます。

他に準備や審判等で熱田鯨城会からスタッフとして参加しています。楽しい 1 日でした。(九澤)



《 同好会案内 》

ハイキング同好会

ハイキング同好会（誰でも参加OK、歩きたい方には最適です。年数回開催）
昨年は1月に黒門筋～建中寺～文化の道、4月は大垣街歩き、9月豊田の森、
10月は大浜市鬼の道ハイク、11月是多治見永保寺～カトリック修道院
今年1月は荒子観音と前田家ゆかりの史跡巡りです。
極力ハイキング先で美味しいランチのお店を探して頂いています（好評です）。



（問い合わせ先） 090-9449-3330 阿知波 健雄
090-8540-4058 小粥 芳江

ゴルフ同好会



ゴルフ同好会（女性、初心者歓迎します。年6～7回開催）
現在会員数5名、他区の同好会と合同開催もやっています。
最近のプレイコースはウッドフレンズ森林公園、双鈴土山コース
双鈴関コース、三重カントリー、広幡名古屋コース、
熱田鯨城の会員は、家が近所なので、効率よく乗り合わせて出かけてます。

（問い合わせ先） 090-9449-3330 阿知波 健雄
090-8131-4440 高木 治夫

健康麻雀同好会

健康麻雀同好会（頭と手を動かして脳トレを楽しみます。女性、初心者歓迎します）
“モットーは吸わない、飲まない、賭けない”
熱田鯨城会で人気ナンバーワンの同好会です。開催回数が100回を超えました。
・毎回2～4卓の会員が集まります（女性会員が多い）（会員の友人、知人も参加可）
・毎月第一水曜日10:00～17:00（R7年2月5日、3月5日、4月2日開催）
・場所 金山の麻雀荘「はなぎく」
・会費：1,300円/回（1卓5,200円） 昼食は各自持参
・麻雀初心者は丁寧に指導します（女性会員の多くが初心者でした、今は独り立ちしています）



（問い合わせ先） 090-9449-3330 阿知波 健雄
090-8131-4440 高木 治夫

熱田歌声会



最近参加者も少なく（1人の時もあります）曜日変更のご意見もありますが、
福祉会館で部屋を借りる都合もあり難しいです。
カラオケを利用してジャンルを問わず歌っています。
声を出すことは認知症予防にも繋がります。
一度も参加されたことがない方、歌は苦手だが聞くのは好きという方など
たくさんの方に参加していただいて、皆んなで青春時代に戻りましょう。

（問い合わせ先） 090-5000-0345 寺田 美代子
090-3384-0415 村瀬 順子

新年懇親会

恒例の新年懇親会が1月17日に賀城園にて開催されました。

過半数の人たちは日比野の鳥貴族の

前から送迎のバスで向かいました。

この日、外は風が強くとても寒かったのですが、

会場の中はまるで熱田鯨城会35周年を祝うかのように、

新春の陽ざしが差し込み穏やかでした。

会長の発声で、ビールやウーロン茶で景気よく乾杯！

その後は初春にふさわしいあてやかな色彩の弁当を

肴に飲んだり、しゃべったり、さらには三種の日本酒が

持ち込まれ、元気に飲んだり、飲んだりでした。

ご飯はしらすの炊き込み釜飯と赤だして美味しく頂き、デザートも失敬、お腹一杯でした。

飲んで、食べた後は運動だと、名古屋ばやし、炭坑節を輪になって賑やかに踊りました。

おどりの上手な人もそうでない人も、それなりに、本当に楽しく時間を過ごすことが出来ました。

最後は会長の一本締めで景気よくお開きになり、送迎バスに乗り金山から帰る人、カラオケで二次会を楽しむ人たちで最後まで楽しく過ごしました。

この一年、元気で頑張るぞ！という気持ちです。(高松)





編集後記

花しょうぶの創刊は2000年10月で今年は25周年になります。ほぼ年2回が発行されていましたが、コロナ期には止む無く1回のみとなったことがありました。ようやく48号をご覧いただけることができ安堵しております。
(広報委員会)

発行責任者 佐久間 眞 (32 国際 A)

編集長 伊藤 明 (32 環境)

編集者 村瀬 順子 (31 地域 A)

村松 康子 (32 国際 B)

平野 雅美 (33 アクティブ 福祉)

奥村 貴史 (34 環境)

相談役 九澤 康雄 (31 陶芸)

顧問 玉利 繼男 (29 生活 A)

副編集長 岡山登美枝 (31 文化 A)

九澤 まち子 (31 地域 B)

橋本 芳樹 (32 地域 B)

高松 和子 (34 健康 B)

寺田 美代子 (30 国際 B)



花しょうぶQRコード

賀城園 GAJOUEN

料亭・結婚式場



定休日 毎週 火曜日・水曜日

〒456-0021 名古屋市熱田区夜寒町16番22号
TEL/052-682-3747 FAX/052-682-6732
0120-82-3747
<http://www.gajouen.co.jp>



地下鉄をご利用の場合／にしたかくら駅1番出口より南東へ徒歩6分
名鉄をご利用の場合／金山総合駅・神宮前駅より車にて4分
JRご利用の場合／熱田駅より北西へ徒歩10分



賀城園QRコード

発行者 : 熱田続城会
名古屋市高年大学続城学園